

令和2年度 事業計画

令和2年7月1日現在

○令和2年度事業方針（基本的な考え方）

公益社団法人としての高い倫理性に基づき、社会的信用を高めながら、岡山県の文化力向上のための良きグランドキーパーとして、岡山県の文化の振興を図る。

また、新型コロナウイルスによる感染拡大防止に留意しつつ、各種事業を進める。

- (1) 連盟の県全域にわたる文化・芸術関係のネットワークを活用し、様々な文化活動を展開して、文化力による社会の活性化を図る。
- (2) 連盟会員等による文化人材バンクを活用し、子どもたちに本物の文化体験を提供して豊かな心と感性を育み、次代の文化の担い手を育成する。
- (3) 国民文化祭の成果を継承・発展させる「おかやま県民文化祭」を推進するとともに、さらに様々な文化団体との連携により、国文祭後10年となる2020オリンピック・パラリンピック東京大会を契機に、文化プログラムへの参画を促進する。
- (4) 文化・芸術活動を支援する専門人材の育成や人的ネットワークの強化、地域文化の掘り起こしなどの役割を果たすため、平成29年7月から連盟内で機能している「おかやま文化芸術アソシエイツ」の充実を図り、文化を生かした地域的・社会的課題への取組みを通じて、だれもが参画できる文化・芸術活動を支援する。
- (5) 指定管理3期目の最終年となった天神山文化プラザにおいても、「おかやま文化芸術アソシエイツ」機能を活用し、県民の文化・芸術活動の場として、一層、親しみある施設にするとともに、施設を活用した様々な文化事業を展開して岡山の文化情報を発信する。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館等により、利用料金収入が大きく減少する見込みとなるため、自主企画事業の規模を縮小して実施する。

1 文化人材バンク「おかやま子どもみらい塾」【事業費 6,154 千円】

・・・定款第 4 条(1)芸術文化の普及振興に該当

○学校出前講座の開催（県委託事業、(公財)福武教育文化振興財団助成）

- ・登録講師：約 400 名
- ・派遣分野：音楽、作文、俳句、話し方、茶道、華道、水墨画、狂言等
- ・事業評価：事業の社会的効果やプログラムの向上などを目指した評価を検討

2 県民文化祭【県民文化祭実行委員会事業】

・・・定款第 4 条(1)芸術文化の普及振興及び

(3)芸術文化団体との連携及び育成に該当

- (1)「これが OKAYAMA！プログラム」の推進
- (2) 3 県民局ごとに実施する「文化がまちにある！プログラム」開催への支援
- (3)「君たちの未来へ！プログラム」（上限 300 千円）
 - ・正会員である県レベル文化団体が開催する事業への支援
- (4)「元気にチャレンジ！プログラム」
 - (文化パワーアップ・アクション助成事業 1/2 助成、上限 200 千円)
 - ・文化・芸術を生かした地域的・社会的課題への対応を通じて、“新たな価値”創造を目指す事業・活動で、次のいずれかに当てはまるものを支援する。
 - ①次世代の文化の担い手を育成・強化するために行う研修会、ワークショップ等
 - ②文化団体等が自らのレベルアップを図るために行う研修会、ワークショップ等
 - ③地域の文化資源を活かし、地域を巻き込んで賑わいを創出する文化事業等
- (5) 第 55 回岡山県文学選奨の募集：県民の文芸創作活動奨励

3 文化芸術アソシエイツ事業【事業費 6,235 千円】

・・・定款第 4 条(1)芸術文化の普及振興に該当

当連盟が持っている既存のネットワークを生かし、地域文化をかたちづくる人や資源、歴史を再認識し、地域の未来を見据えた新たな価値の創造や、多様な分野の人々の共生をめざす。

- (1) 「文化芸術交流実験室」実施（分野横断的な交流のプラットフォーム形成）
- (2) 文化プログラム（beyond2020）の認証受付・情報発信
- (3) 多様な文化芸術活動の相談受付・支援体制の構築
- (4) 文化人材育成研修会等の開催
- (5) 文化芸術事業の評価について、調査対象・手法など検討

4 その他各種芸術・文化事業の実施【事業費 500 千円】

・・・・・・・・定款第 4 条(2)各種芸術事業の実施に該当

(1) 自主・受託・支援事業の展開

① 「文化のつどい」開催

- ・ 県展彫刻ギャラリー・トーク（9月、県立美術館）
- ・ 文化・芸術講演会等の開催（おかやま文化芸術アソシエイツ事業との連携）

② コンクールの開催

- ・ おかやま全国高校生邦楽コンクール：立上げ支援事業・令和2年度は中止

【おかやま全国高校生邦楽コンクール実行委員会事業】

(2) 情報発信機能の充実等

① 機関誌「さんび」の編集・発行（年2回、各2,000部）

② ホームページ情報発信機能の充実（beyond2020 サイトや SNS 等連動）

③ 後援名義等の貸与、各文化団体の相談への対応等

④ 岡山県の移住促進や観光部門と連携した文化情報の発信

5 岡山県天神山文化プラザの管理運営

・・・・・・・・定款第 4 条(5)芸術文化施設等の管理運営に該当

< 指定管理期間：平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間） >

(1) 貸館事業【事業費 29,516 千円】

- ・ 展示室（5室）、ホール、練習室（5室）、会議室（2室）の貸出、施設の維持管理業務

(2) 自主企画事業【事業費 2,691 千円】

- ・展示室、ホール等を活用する自主企画事業開催（詳細別紙のとおり）
- ・企画委員会（展示部会・ホール部会）の開催

(3) 文化情報センター事業【事業費 1,270 千円】

- ・県内文化団体や事業の情報収集及び公開
- ・広報誌「天神山だより」の発行：6回(偶数月)各4,000部
- ・前川國男建築としての魅力向上を図る情報発信

6 法人の運営【管理費 7,321 千円】

- (1) 総 会：決議の省略と報告の省略
- (2) 理事会：5月19日（火）、6月23日（火）、10月下旬、3月下旬開催予定
- (3) 幹事会：2月上旬開催予定

令和2年度天神山文化プラザ自主企画事業

(1) 展示室を使う事業

事業名	内容
<p>① アートの今・岡山2020 「うつわ」 7/29～8/9</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"><事業縮小のため中止></p> <p style="text-align: right;">(無料)</p>	<p>岡山における様々な現代美術表現の「今」を紹介する継続事業 本展では、現代岡山を代表する工芸作品とともに岡山ゆかりの美術作家による「うつわ」をテーマとした絵画、彫刻、写真等多彩なジャンルの個性豊かな作品を紹介。多様な表現を通じて「うつわ」という存在を見つめ直し、「使い手」と「作り手」がともに地域におけるものづくりの今と未来を考える。 <巡回開催> 笠岡市立竹喬美術館 ポート アート&デザイン津山</p>
<p>② 天プラ・セレクション</p> <p>8/26～8/30(第3・4展示室) 9/1～9/6 (第3展示室) 2/23～2/28(第4展示室)</p> <p style="text-align: right;">(無料)</p>	<p>岡山県ゆかりの美術作家を個展形式で紹介する継続事業。公募1人と推薦委員推薦2人による3人の個展を開催 諸川もろみ(インスタレーション) 大橋 裕子(絵画) 山口 深里(テキスタイルアート)</p>
<p>③ バルーン天神ナマズPROJECT 8/26～9/6(予定)</p> <p style="text-align: right;">(無料)</p>	<p>天神山の中庭の作品「天神鯨」から発案された「バルーン天神ナマズ」は、県内アーティストが制作する宙に浮く全長9mのナマズのバルーンをコントローラーで操縦できるインタラクティブアート作品。2階ロビーに設置し楽しんでいただく。</p>
<p>④ 【提案事業】 文化勲章作家 青山杉雨展 9/22～9/27(第1展示室)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"><中止></p> <p style="text-align: right;">(無料)</p>	<p>謙慎書道会(高木聖雨理事長)からの提案事業 謙慎書道会西部展第30回を記念し、同会初代理事長であり、戦後の書道界を牽引した青山杉雨の若年から晩年までの書、約120点を展示する。</p>
<p>⑤ ヴァーチャル・テン・コレ2020 ～自然と人～ 5/12～6/21</p>	<p>天神山文化プラザの収蔵作品を紹介する企画展「テン・コレ」を、「自然と人」をテーマにVR(ヴァーチャリアリティ)展覧会として開催し、プラザのホームページで配信する。 協力：倉敷芸術科学大学メディア映像学科</p>

(2) ホールを使う事業

事業名	内容
<p>①土曜劇場</p> <p>9/19・20 9/26・27 10/3・4 1/23・24 2/6・7 3/13・14 3/20・21 (有料、ただし高校演劇は無料)</p>	<p>公募選考により県内アマチュア団体の創作活動を支援(会場費・設備使用料を全額免除)する継続事業。演劇専門家によるアドバイス等を取り入れ、さらなるレベルアップを図る。</p> <p>岡山劇団SKAT!! 岡山県高等学校演劇協議会 岡山西地区 岡山県高等学校演劇協議会 岡山東地区 岡山手話劇団「夢二」 空間集団 Program B 岡山学芸館高等学校ダンス部</p>
<p>②天プラ・ホールセレクション</p>	<p>岡山で鑑賞機会の少ない優れた舞台芸術を提供する継続事業</p>
<p>a 県外からの招待公演(1) 4/12 <事業縮小のため中止> (有料)</p>	<p>1 「コンドルズの遊育計画in天プラ」(主催事業) 国内外で活躍するダンスカンパニー「コンドルズ」による「からだ遊びパフォーマンス」。子供から大人まで一緒に楽しめる観客参加型の公演</p>
<p>b 県外からの招待公演(2) 3月予定 <中止> (有料)</p>	<p>2 「2020国際世界子どもと舞台芸術・未来フェスティバル岡山公演」 (岡山市子どもセンターとの共催事業) 日本初開催となる「アシテジ世界大会(愛称:未来フェス)」の岡山公演で、カナダから来日するパフォーマー達が身体と映像を駆使した作品を上演</p>
<p>c 日本名作映画鑑賞会 2/20 (有料)</p>	<p>国立映画アーカイブのフィルムを借用しての上映文化庁 優秀映画鑑賞推進事業</p>
<p>③天神山迷図 パフォーミングアーツ編2020 8/21～9/6 <事業縮小のため中止> (無料予定)</p>	<p>H29年度にスタートした天神山文化プラザの「場」の魅力を再発見する企画展「天神山迷図」。令和元年度のプレ事業の成果を引き継ぎ、本編ではプラザの様々な空間を活用し、一般参加者と演出家や音楽家、ダンサーのパフォーミングアーツによる空間演出と現代美術家によるダイナミックなインスタレーションを展開する。 総合演出: 多田淳之介(東京デスロック)</p>
<p>④天プラ文化祭2020 9/20 <事業縮小のため中止> (参加団体から負担金徴収)</p>	<p>天神山文化プラザの練習室利用団体の発表と交流の場として開催。チャリティバザーも同時開催</p>

(3) 練習室等の講座・ワークショップ

事業名	内容
①ホールセレクション関連ワークショップ 4/11 (有料) <事業縮小のため中止>	コンドルズのメンバーとからだ遊び！ワークショップ「コンドルズの遊育計画in天プラ」をより楽しむため公演鑑賞前に「からだ遊び」を体験する。
②スプリング近藤塾2020 <事業縮小のため中止> 5/8～10 (有料)	ダンスカンパニー「コンドルズ」主宰の近藤良平氏による3日間のダンスワークショップ 対象：小学4年生～一般、経験不問
③佐々木英代の日本のうた講座 <事業縮小のため中止> 5/17 (有料)	佐々木英代氏による解説で日本歌曲の歴史を学ぶ レクチャーコンサート形式の講座 「三木稔、武満徹」編
④土曜劇場関連企画 9月予定 (有料) 1月予定 (無料)	1 土曜劇場関連ワークショップ 土曜劇場採択団体である岡山手話劇団「夢二」による演劇ワークショップ 2 専門家によるアドバイス等 岡山手話劇団「夢二」に対し、委嘱した専門家(演出家)が作品制作過程でのアドバイスや公演終了後のアフタートークを行う。
⑤美術関係ワークショップ <事業縮小のため中止> 8/1 (無料)	「アートの今・岡山」にあわせて、作品出品者全員によるアーティスト・トークを行う。
⑥舞台照明・音響講座 <事業縮小のため中止> 11/17～19 (有料)	初心者から経験者まで、舞台照明・音響のしくみを学ぶ実践型講座 講師：大塚和真（照明）、池田正則（音響）
⑦「クラシックへのお誘い」 レコード・コンサート 6. 8. 10(中止). 12. 2月開催 (無料)	あまり知られていない魅力的な曲の紹介等、クラシック音楽を様々な切り口で味わう。 SP、LPコンサートを交互に開催